実行委員会等の透明性の確保に向けた公表資料

1　実行委員会等の名称

北海道空知地域創生協議会

2　実行委員会等の概要

（1）設置目的	人口減少が著しい空知地域の地域創生の活性化のため、空知総合振興局と管内市町が連携して様々な課題解決に向けた取組を戦略的に実施することを目的とする。	
（2）設置理由・妥当性 ※該当箇所に○を記入(複数回答可) ※ア～ウ以外の理由等がある場合はエの括弧内に内容を記入	ア　専門的知見等の情報の活用が可能	○
	イ　外部資金・設備の活用が可能	○
	ウ　人的ネットワークの活用が可能	○
	エ　その他(　　)	
（3）設置年月日(廃止予定年月日)	平成28年（2016年）５月31日設置	
（4）委員構成・役割	別添のとおり	
（5）収支計画	別添のとおり	

3　事業概要

（1）事業名	北海道空知地域創生協議会（北海道空知総合プロモーション事業）
（2）事業目的	人口減少が著しい空知地域の地域創生の活性化のため、空知総合振興局と管内市町が連携して様々な課題解決に向けた取組を戦略的に実施することを目的とする。
（3）実施概要	管内24市町と振興局が連携し、「空知」の活性化と知名度アップを目指し、平成28年５月に協議会を設立。令和元年度までは、首都圏等での「そらち・デ・ビューフェア」開催による総合的なプロモーション、交流人口拡大を目的としたスタンプラリーなどの実施、移住・定住促進を目的としたガイドブックの作成等の取組を進めてきた。令和２年度以降については、事業を「情報発信」と、ターゲットを絞った「プロモーション事業」の２本柱とした中で、コロナ禍に見舞われながらも、SNS上でのキャンペーンや、オンラインイベントを実施するなど、新たな生活様式も見据え工夫しながら取り組んできた。
実施予定日（期間）	令和３年(2021年）４月～令和４年（2022年）３月

R3	年度予算額（千円）	10,000	千円	総予算額（千円）	－	千円
	【内訳】道負担金	5,000	千円	※複数年度にまたがる事業の場合は記入 【内訳】道負担金	－	千円
	市町負担金	4,800	千円	国補助金	－	千円
	その他	200	千円	その他	－	千円
業務委託の有無		(あり)　なし				

4　事務局体制

事務局長 ※該当箇所に○を記入	道職員	○	職名	空知総合振興局地域創生部長
	外部			
道職員数（人）		8	人	
その他職員（人）			人	
【内訳】	専任		人	
	兼任		人	
監査方法		協議会の監査を受監		